

地域交流誌

# たいざんぼく

## 水前寺



医療法人清和会

水前寺とうや病院

老人保健施設シルバーピア水前寺

特定施設シルバーピアグランド通り

在宅ステーション水前寺

# 院

Vol. 72 2018.4

# シルバーピア水前寺

老人保健施設



写真：2018年4月入職スタッフ



# 平成30年度 医療法人清和会 入社式



4月2日（月）春の暖かな日差しが降り注ぐ中、平成30年度医療法人清和会の入社式が平成とうや病院において執り行われました。水前寺とうや病院12名、平成とうや病院12名、シルバーピア水前寺2名、地域包括支援センター1名の計27名の新入職員が参加しました。新しい仲間とともに、皆様へのよりよいサービスを提供できるよう今後も励んでまいります。



## 水前寺とうや病院 懇親会

4月6日（金）、水前寺共済会館グレースシアにおいて、水前寺とうや病院看護部・リハビリテーション部主催の懇親会が行われ、約150名が参加しました。外村院長代行の開会・乾杯の挨拶に始まり、新入職員による自己紹介、全員参加によるじゃんけんゲームで盛り上がりました。宮村看護部長と草野リハビリ統括部長による閉会の挨拶により幕を閉じ、他部署との連携を深めるとても楽しい会となりました。



宮村看護部長と草野リハビリ統括部長



### CONTENTS

- 02 特集
  - 医療法人清和会入社式
  - 水前寺とうや病院懇親会
- 03 教えて！ドクター  
肺炎球菌ワクチンで肺炎の予防
- 04 くすりの豆知識  
おとなの予防接種！
- 05 リハビリだより  
嚥下体操について
- 06 健考茶論  
アドバンスドケアプランニング
  - ボランティア研修会
  - ちゃれんじ！間違い探し
- 08 シルバーピアだより
  - 100歳を超える乙女の皆さま
  - 豆まき（鬼退治）
  - リハビリ体力測定
- 10 地域交流推進室  
出水・泉ヶ丘校区健康教室
- 11 訪問看護事業所紹介

# 肺炎球菌ワクチンで肺炎の予防を 肺炎球菌ワクチン「プレベナー13」を紹介します



**濱本 淳二**  
日本呼吸器学会 専門医  
日本アレルギー学会 専門医  
日本呼吸器内視鏡学会 専門医

肺炎の原因となる細菌のうち最も頻度の高い肺炎球菌。重症の肺炎を引き起こすことが知られており、高齢化社会が急速に進む中、肺炎球菌ワクチンによる肺炎の発症・重症化予防は健康寿命を維持する上でとても大切です。

当院ではこの度、定期接種・任意接種で使用されている肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP」に加えて「プレベナー13」の任意接種が可能となりました。



## 65歳以上の方は、肺炎球菌ワクチンの接種が強く推奨されています。

肺炎球菌ワクチン接種により、肺炎球菌感染症（肺炎、髄膜炎など）の罹患予防、重症化の予防などが期待できます。わが国では2014年10月より65歳以上の高齢者に対して肺炎球菌ワクチン「ニューモバックスNP」の定期接種制度が開始となりました。対象年齢を迎えた方々に対し、費用の一部負担などの措置が講じられるようになりました。

## 新しいワクチン「プレベナー13」

「ニューモバックスNP」との違いは、①肺炎球菌に対する「守備範囲」と、②肺炎球菌に対する抵抗力（免疫力）の付き方です。肺炎球菌は93種類のタイプ（血清型）があります。表1に示すようにニューモバックスの利点は「守備範囲」が広いことです。しかし免疫力の獲得能はやや低く5年毎の再接種が必要です。この点は再接種の不要なプレベナーのほうが有用です。

表1 肺炎球菌ワクチンの比較

	ニューモバックスNP	プレベナー13
		
何種類の肺炎球菌に効果的？	23種類	13種類
免疫力	同等または低い	高い
効果の持続	短い	長い
再接種の必要性	5年毎	不要
任意接種の場合の料金(当院)	7,560円	10,900円
定期接種の場合の料金(熊本市)	通常4,600円	定期接種ではないので補助はない

## 2つのワクチンの使い分けについて

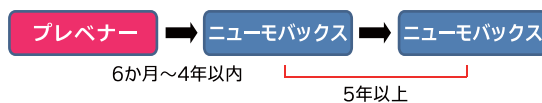
未だ最終的な結論に至ってはいませんが①どちらか一方のワクチンのみを使用するより、両方

ワクチンを接種したほうが予防効果は高い、②プレベナーを先に接種すると、更に強い免疫力が得られることが報告されています。わが国ではニューモバックスをすでに接種されている方や定期接種を予定されている方が多くいらっしゃると思いますので、その場合は後でプレベナーを接種しても良いでしょう(図1)。

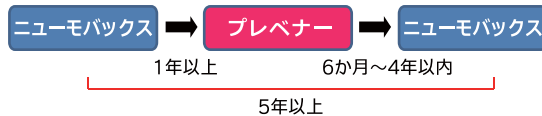
## 65歳以上に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方

～日本呼吸器学会、日本感染症学会合同委員会～  
(注) 抜粋

・肺炎球菌ワクチン接種歴がない場合



・ニューモバックス接種歴がある場合



私の個人的な意見ですが、65歳以上であればどちらかのワクチンを必ず接種する。更に脳血管障害後遺症、骨折後、認知症など身体的機能が低下している状態や、心臓病、腎臓病、糖尿病、呼吸器疾患のある方は両方のワクチンを接種することをお勧めします。2つのワクチンの接種で費用負担は大きくなりますが、肺炎で入院した場合の医療費を考えると費用対効果は高いと考えます。1年ほど間隔を空けて接種すると良いでしょう。

水前寺とうや病院

呼吸器内科部長 兼 健診部長

濱本 淳二

### ワクチンの種類

主に3つの種類があり、毒性を弱めた病原体そのものを注射する「生ワクチン」、死んだ病原体の必要成分だけを抽出し体内で増殖しないようにした「不活化ワクチン」、病原体の外毒素を処理することで免疫原性を持った状態で毒性をなくした「トキシノイド」に分けられます。生ワクチンの免疫力が一番高く、長く免疫が持続しますが、不活性ワクチンとトキシノイドは一定期間経つと免疫力が低下します。

日本の定期予防接種（法律に定められた予防接種で、市区町村の公費補助がある予防接種）のほとんどは、子どもが対象です。麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）、日本脳炎、百日咳など、その時の予防接種でできた免疫は大人になつて弱くなつてくるものが分かっていきます。

人には、体内に入った病原体に対して攻撃をすると同時に記憶する機能があります。ワクチンは軽い罹患状態を強制的に起こして体に記憶させ、本当の感染症の時その記憶を元に防御するものです。

予防接種の目的は、細菌やウイルスなどによる病気に対して、健康なときや適応力の高い乳幼児のうちにワクチン接種して、その病気に対する免疫力を作ることです。そうすることで、接種者の発病や症状の悪化を防ぐことができ、集団感染も予防できます。

日本では予防接種法で定められていて、定期接種、任意接種の2つに分類され、任意接種は費用補助がなく全額自己負担です。

### 大人の予防ワクチンは

人生100年の時代と言われるようになりました。「予防接種」や「ワクチン」と聞くと、乳幼児のためのものと思いがちですが、今後、大人のワクチン接種に関しても変わつてくると考えられます。

〈現在の主な大人のワクチン接種〉

- ① インフルエンザワクチンのようにインフルエンザの流行株にあわせて毎年接種するもの
- ② 65歳の年齢で接種できる肺炎球菌ワクチン ※1
- ③ 昔接種しているが効果が薄れている、または追加接種したほうが抗体（免疫力）をつけられるもの
- ④ 年齢問わず、海外旅行中の感染を防ぐために受けられる海外渡航者用ワクチン（A型肝炎、B型肝炎、破傷風、日本脳炎、狂犬病 他にも期間が経っている不活化ワクチンなど）

「任意接種」は「受ける必要がないワクチン」という意味ではありません。「任意接種」も受けて、ベストの予防といえます。



※1 前頁でも述べられた通り、65歳以上の方を対象とした肺炎球菌ワクチン（ニューモックバックス）定期接種制度があります。65歳、70歳、75歳、80歳など5歳きざみの年齢で接種ができるのは2018年度までの経過措置となつていきますので、該当年齢の方は今年度の接種をお勧めいたします。

### ワクチンで予防可能な疾患

- A型肝炎
- B型肝炎
- インフルエンザ
- 黄熱
- 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
- 破傷風
- 狂犬病
- 結核
- コレラ
- ジフテリア
- 水痘
- 痘そう（天然痘）
- 日本脳炎
- 肺炎球菌感染症
- 百日咳
- 風疹
- ポリオ
- 麻疹



# 嚥下体操 について

嚥下とは、「飲み込み」のことです。嚥下は、舌や口の周り、首などの筋肉を使って、食べ物や飲み物を喉へ送り込み、喉を通過した食べ物更には食道へ送り込む一連の動作をさします。嚥下体操は、その動作に必要な筋肉の体操です。また、話をする際も舌や口の周りの筋肉を使います。よって、話すために必要な筋肉の体操にもなります。高齢の方、最近ムセやすくなった・飲み込みにくくなった等気になる方は、体操を行ってみましょう。

## 目的

- ① 美味しく食事を摂る
- ② 誤嚥予防

※誤嚥とは通常食道に行くべき食べ物や飲み物が誤って気管へと入り込んでしまうことです。誤嚥すると、食べ物や唾液に含まれる細菌が原因で、誤嚥性肺炎を引き起こす危険性もあります。

## 行うタイミング

一番良いタイミングは食事の前です。

理由：嚥下体操で口や頬などを動かすことにより唾液が良く出るようになり、飲み込みやすく食べやすくなります。

## 嚥下体操をやってみましょう

次の動作を10回ずつ行います。

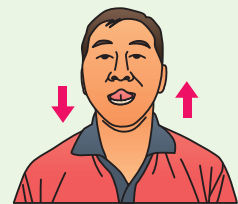
- 1 口を大きく開ける(あ)・閉じる(ん)



- 2 唇を突き出す(う)・横に引く(い)



- 5 舌を上下の唇につける



- 6 舌を回す(右回り・左回り)



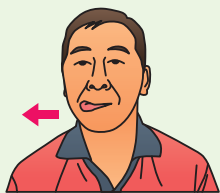
- 7 頬を膨らます・へこませます



- 3 舌を前に出す(べー)



- 4 舌を左右の口角につける



・お食事前のお口の準備運動だと思って毎日継続しましょう。  
・運動は体調に合わせて無理せず行いましょう。



# アドバンスドケアプランニング ～始まりは終わりの始まり～

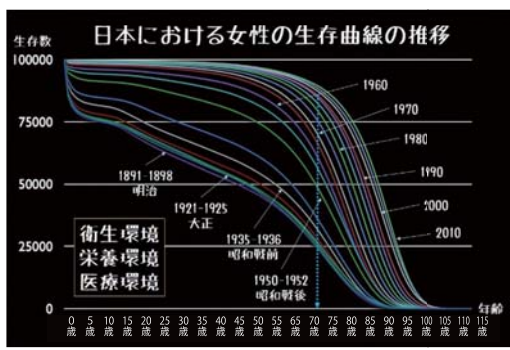
水前寺とうや病院で  
毎月開催している  
土曜健康サロンの  
内容を連載しています



今年も足早に桜の季節は過ぎ、若葉がうららかな陽を浴びて、命漲る春が巡ってきました。毎年繰り返される光景ですが、確実に時は流れて、人々は歳を重ねます。パッと咲き、サッと散る桜は古来より日本人の美徳とされますが、現代を生きる人達の感性にはどのように響くのでしょうか？

○自分の人生の最期は自分の意見を

近年、高齢化の波に押されるかのように議論され、学会でも取り上げられるようになった話題にアドバンスドケアプランニング(ACP: advanced care planning)があります。ACPとは『将来(人生の最期)にむけ予め早い段階から、意思決定能力低下時、患者が語ったり、書いたりしたものにより、患者の意思が尊重され、家族や医療スタッフも患者にとっての最善のケアが選択される』と思える



ような対話のプロセス』と書かれています。内容を見ると自分(患者)の人生の最期は自分(患者)の意見を尊重して下さいと非常に当たり前のことのように思えるのですが、これがなかなか難しい。ACP議論の背景には高齢化↓医療費高騰問題があり、医療費を抑制したいとの思惑が見え隠れします。

私も若い時分は一分一秒でも長く生き長らえさせることが医師の使命と思っていました。歳を重ねると考え方にも多少なりと渋みが出てくるのか、ヒトも自然界で生きていく限りは、必ず最期は訪れる宿命にあると思えるようになりましたが、ACP議論は医療費抑制のための救えない患者さんへの医療者側の言い訳なのでしょうか？

○医療のジレンマ

一方で最先端医療はヒトの寿命の延伸に寄与すべく、iPS細胞を用いた再生医療や人工知能(AI)を駆使した確実性の高い高度医療を目指しています。このまま進歩すると近い将来、クローン人間も登場し、分身を繋ぐ不老不死・不老長寿の時代が来てもおかしくない所に来ていると思われれます。でも

## とうや病院グループ ボランティア研修会

シルバークラピアさくら樹と水前寺とうや病院において、とうや病院グループで活動されているボランティア様を対象にした研修会を行いました。

3月13日は熊本市社会福祉協議会馬場様より、3月17日は石橋様より、「ボランティア活動保険について」「熊本市介護保険サポーター・ポイント制度について」と題し、講話をしていただきました。



熊本市介護保険サポーター・ポイント制度は、熊本市在住の65才以上で要支援・要介護認定を受けている方が加入することができ、高齢者が、ボランティア活動(サポーター活動)を通じて活動の場をひろげ、介護や医療が必要な状態に陥らないようにいつまでも生きがいを持って、健康に暮らしていくこと」を目的に熊本市が行っているものです。今回の研修会で、ポイント制度を申請された方もいらつしやり、有意義な時間となりました。

シルバークラピア水前寺とシルバークラピアさくら樹は、この制度を利用できる受入施設です。ご興味を持たれた方は、地域交流推進室までご連絡ください。

☎096・284・1025



H30.3.17  
講師の石橋様(前列中央)と記念撮影

ふと考えるのは、本当に死なない時代がやって来たら、現状でも地球は人類を抱えきれないと言われているますが、更に地球上はヒトで溢れ、生きるために地球上のありとあらゆる物を食べ、使い尽くすのではないか？結婚しても人口抑制のために子供は制限され、ヒトは本来あるべき生物としての意味をなさなくなるのではないか？

爆発的に数が増える現象としてバツタの異常発生があります。大群が襲った後は荒涼とした原野と化しますが、大群として食料が尽きると共食いを始め、生き行かなくなり、数を減らします。不老長寿を誰もが夢見るかもしれませんが、夢が叶った先にはヒトもバツタと同じ道が待っているかもしれません。自然摂理では、生きることが必然的に並行して流れる終末の時と背中合わせで、普段から自分の理想とするACPを考えておくことは生きる者として極普通のプロセスのように思えます。

### ○始まりと終わりは背中合わせ？

以前の日本ではサザエさんに象徴されるような親子三代同居は普通のことでしたが、最近は核家族化が進み、『子供は居ますが、県外です』と言われる高齢者が多くなっています。当然の事ながら親子で会話する機会は少なく、普段の生活、ましてや最期をどのように迎えたいと思っているのかなど考えも及ばないことでしょう。子供の立場からすると日常充分な世話が出来ていないから最期くらいは少しでも長く生きて欲しいと希望するのは自然の流れです。でも繰り返しになりますが、人は生きる限り、最期は必然です。

以前、健康講話でお話しした際も苦笑いされてしまいました。赤ちゃん誕生の瞬間に最期に向かう

生命時計のスイッチが押されます。自然界では生まれた瞬間(もしくは前)から激しい生存競争に晒されます。日本でも戦前は感染症で亡くなる乳幼児が多数存在しましたが、食生活(栄養状態)、衛生環境(上下水道整備)、医療環境の充実で乳幼児死亡率は劇的に改善し、平均余命を押し上げる原動力になりました。医療は更なる健康長寿を目指し、老化問題を克服すべく日々進歩していますが、逆に不老不死への接近はバツタのように人類滅亡への扉を開く可能性を孕んでいます。

有名な禅宗の僧、一休宗純はお正月に髑髏を竹の棒に刺して『御用心、御用心』と言って家々を回ったそうです。年始に回ったのは、始まり(生)と終わり(最期)は背中合わせを言いたかったのでしょうか？盆・正月にしか子供と会えない方も多いと思います。折角帰って来たときに最期の話は出来ないと思われませんか？日頃より最期について話し合うことは医療の高度化と相まって更に重要性を増しています。

### ○医療における『まごころ』

3月末に循環器学会に参加してきました。医療の進歩に感心する傍ら、高度医療は当然ながら高額で、皆が受けるには財源が？と疑問に思いながら、日々の診療との溝の広がりを感じました。大会会長は心臓血管外科の教授でしたが、心臓移植、特に子供の移植が進まないドナー不足を訴えられています。臓器提供を『まごころのおくりもの』と例えられていたのが印象的でした。学会を通してACP推進と医療高度化は二律背反するテーマ？答えはどこにあるの？と考えながら、ただ『まごころ』は医療に忘れてはならないキーワードと再認識した次第です。



## ちゃれんじ！ 間違い探し

みんなタマゴに色を塗っています。上手にできたかな〜？  
この中にまちがいは7つ。答えは11ページにあります。



# シルバーピア水前寺 ～入所～

# シルバーピア だより

## 100歳を超える乙女の皆さま

シルバーピア水前寺では6人の100歳を超える乙女の皆様がお過ごしです。

明治、大正、昭和、平成と4つの元号を過ぎてこられた中村ユキ様は108歳のお誕生日をにこやかに迎え、なんと今年で9回目の年女です。医師や専門職員の医療や介護を受けながら、毎日穏やかな日常を過ごされています。娘さんが持参される食事テーブルのお花は季節ごとに変わり途切れる事はありません。窓の外に見える泰山木に沈む夕日を眺めるお二人の微笑みと、ゆっくり流れる時間が一日でも長く続くことを願っています。



松崎 シズエさま

100歳、ぬいぐるみを子供のように可愛がり、好物のコーラを嬉しそうに飲まれます。



岡村 富美さま

101歳、英語が得意で、昨年までは「スタンダップ」と自分の掛け声で車椅子から立ち上がり、第一高女の校歌などよく歌われていました。最近はその歌声もなかなか聴けず、食事も減って気がかりです。

私たち職員は、乙女の皆さまの笑顔を絶やさないように、それぞれが個性豊かに一日一日を大切に過ごしていただけるように、ほんの少しお手伝いをさせていただきます。



松本 光枝さま

101歳、身嗜みを整えて毎日の新聞読みが日課です。毎日のラジオ体操も欠かしません。



福田 和子さま

もうすぐ100歳乙女の仲間入り。日記をつけて体調管理も欠かしません。



小野 操さま

100歳、日中はウトウトされる時間が増えましたが、なんと深夜に上肢の上げ下げ運動で大ハッスル!上品なおしゃべりで職員を和やかにしてくださいます。



佐田テルノさま

100歳、口数が少なく全面介助が必要ですが、夜勤の介護者に「きつかな…こけ、寝ていきなせ」「ありがとう…」などの言葉をかけて下さいます。



# 豆まき（鬼退治） を行ないました！

シルバーピアグランド通りでは、2月2日に邪気を祓い、福を呼び込むと言われる伝統行事の「豆まき」を行ないました。

今年の鬼は例年にないぐらい凶暴で大暴れ！！しかし、参加された入居者の方々の邪気を祓おうという強い気持ちがかもっている豆の力の前には、強い鬼であっても成す術無く退治されてしまいました！凶暴な鬼を退治した後は福の神が現れ、入居者さまの無病息災を祈り（福）をもたらしてくれた事でしょう。「今年の福の神はべっぴんさん…?!」「一年よか年になるばい」と様々な感想を頂きました。



## シルバーピアグランド通り ～特定施設～



## シルバーピア水前寺 ～デイケア（通所リハ）～



3m 往復歩行 (TUG)

握力 (左右)



バランス



手を離して  
いいよ～

## リハビリり体力測定 を実施しています

リハビリり体力測定を平成 30 年 1 月よりスタートしました。

デイケアの全利用者さまを対象とし、歩行能力 (TUG)・握力・バランス検査 3 項目を毎月測定しています。先月の自分と比較ができ、リハビリ

りの励みになると利用者の方も積極的に参加されています。

全身の筋力や体力を把握し、リハビリり意欲の向上を図ることが目的です。数値化することでご本人やご家族に体調の変化や機能面の変化も分かりやすくなりました。

# 地域交流推進室

特定施設シルバーピアグランド通り内

TEL.096-284-1025

私たちは、清和会の基本方針に基づき、地域の皆さまが住み慣れたこの地域で安心して過ごしていただけるよう、様々な活動のお手伝いをさせて頂いております。今回は、診療部による講話と新人スタッフの紹介をさせていただきます。

講話

2月28日（水）

出水校区 心と体のイキイキ教室

テーマ「高血圧について」

講師：水前寺とうや病院院長代行  
外村洋一 医師（日本循環器学会専門医）



寒さ厳しい時期、参加者の方の関心が高い高血圧のお話がありました。

「高血圧は血管の老化を促進させ心臓や腎臓疾患・脳梗塞まで引き起こす可能性があるため血圧は下げる方が良い」という話のあと、心電図や心臓の解剖などの専門的な話やイラストで説明する脳梗塞の症状や注意点などの話がありました。また、風船を血管にみたてての病態の説明もあり誰でも起こりうる話の内容に参加者の方は熱心に耳を傾けていらっしかったです。

ご挨拶

2月より、地域交流推進室で勤務させて頂いた古庄（ふるしよ）由枝と申します。

私は、予防医療や健康支援に関心があり、今回、地域活動やネットワーキングづくり等に関わる推進室の一員になれて、大変嬉しく思っております。推進員としての役割が果たせるよう、日々の積み重ね、人と人、資源との繋がりを大切に精進したいです。どうぞ宜しくお願い致します。



講話

3月16日（金）

泉ヶ丘校区 広木よかばいサロン

テーマ『頭痛について』

「たかが頭痛、されど頭痛」

「あなたの頭痛はどのタイプですか？」

講師：水前寺とうや病院脳神経内科副部長  
長谷川 智子 医師（日本頭痛学会専門医）



泉ヶ丘1町内広木公民館にて、日本国民の4割が悩むといわれる「頭痛」をテーマに専門医による講話を実施しました。頭痛の種類、原因となる病気・状態、発症のメカニズム・症状・対処方法についてそれぞれ話がありました。

例えば、緊張性頭痛は、血管の収縮により生じるので、ストレッチやマッサージ、体を温める対処法が有効だそうです。対して、片頭痛は血管の拡張で生じ、カフェインを含むお茶や珈琲を飲んだり、額・こめかみを冷やし、安静に過ごす事が症状緩和につながるそうです。自分自身の頭痛のタイプを正確に知ったうえで適切な対処が必要とお話がありました。

「優しい話し方でよかったです」「早く病院に行く、様子を見るなど考えて行動したい」というお声を複数いただきました。

# 在宅ステーション水前寺 訪問看護事業所

特定施設シルバーピアグラウンド通り内

TEL.096-384-5580

現在、看護師 常勤 3 名、非常勤 3 名、理学療法士 (病院と兼務) 1 名の計 7 名で活動しています。「やさしさ」「ほほえみ」「まごころ」をモットーに、ご利用者が在宅で安心・安定した療養生活を継続できるようにチームワークを大切にした支援を心がけています。在宅で療養されている方や介護されている方でお困りや不安がられる方は、ご遠慮なくご相談ください。

こんにちは、  
訪問看護事業所です！！

昨年 10 月に入職しました。訪問看護師として日々、利用者さまと接して充実しています。これからも利用者の方が住み慣れた場所で安全・安楽に過ごすお手伝いが出来たらと思っています。訪問看護を通して一人の人間としても成長できればと思っています。

岩野 智美



よろしくお願いたします！

訪問リハビリを担当しています。

昨年 11 月より病院との兼務で新しい部署での不安も多かったのですが、頼もしい看護師が近くにいることでとても心強く、優しい指導のもとで毎日楽しく働くことができています。

訪問看護事業所からのリハビリでは、終末期の方や難病の方など担当させていただくことが多く、在宅で過ごすことの大切さや大変さ、在宅医療について学ばせていただいています。

これからもスタッフ間での連携をより一層深め、利用者さまに寄り添い、充実した在宅生活を送っていただけるよう、サービスを提供していきたいと思っています。

井 美沙希

## 清和会データ

(平成 30 年 1 月～平成 30 年 3 月)

水前寺 とうや 病院	外来	延べ患者数	5,094 人
		(一日平均)	77.9 人
	入院	延べ患者数	11,927 人
		(一日平均)	132.5 人
在宅 復帰率		地域包括ケア病床 90.9 % 回復期リハ病棟 83.4 %	
		一般病棟平均在院日数	18 日
シルバー ピア 水前寺	入所	延べ利用者数	6,059 人
		(一日平均)	67.3 人
	通所	延べ利用者数	2,983 人
		(一日平均)	39.2 人
在宅 ステー ション 水前寺	居宅	計画件数	551 人
	訪問 看護	延べ訪問人数	837 人
		(一日平均)	12.8 人
	訪問 介護	延べ訪問人数	2,381 人
		(一日平均)	26.8 人

在宅復帰率は、平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月を算定基礎としています

## 土曜健康サロンのご案内

水前寺とうや病院にて、松永副院長による健康講話を行っています。健康講話のあとは、講話の内容にちなんだ栄養部による 1 品料理とレシピを提供しています。参加ご希望の方は、地域交流推進室までご連絡ください。(☎096-284-1025)

平成 30 年

4 月 ジレンマ

5 月 フレイル予防は協働作業  
が大切

6 月 人生は歯が命

7 月 AI と医療

8 月 ヒトと感染症

9 月 抗生物質の功罪

10 月 コグニサイズ

11 月 人生のギアチェンジ

12 月 自然界に学ぶ

平成 31 年

1 月 数字から見えてくる健康の  
在り方

2 月 使命は恒常性の維持

3 月 健康雑感 2

## 次号のたいざんぼくは

平成 30 年 7 月発行予定です。

ご意見・ご要望・ご感想などございましたら、  
どんなことでもお気軽にお寄せください。

## 間違い探しの答え

右より) 黒ウサギの左ほっぺ、モアイ像の鼻、お城の旗棒、ピンクうさぎのしっぽ、  
テーブルの上のパレット、男の子が持つ筆、バケツの水

〈発行日〉平成 30 年 4 月 20 日 〈発行〉医療法人清和会 (水前寺) 広報部会  
TEL.096-384-2288 E-mail:seiwakai@tohya.or.jp

# 水前寺とうや病院

2018年4月より、水前寺とうや病院・平成とうや病院の標榜診療科名「神経内科」を【脳神経内科】に名称変更致します。

<b>診療科目</b>	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科	<b>休診日</b>	土曜午後・日曜・祝日
<b>受付時間</b>	午前 8:30～11:30 午後 13:00～17:30		
<b>診療時間</b>	午前 9:00～12:00 午後 13:30～18:00		

お問い合わせ・外来予約は ▶▶ ☎ 096-384-2288

## 【水前寺とうや病院 外来担当医師表】

2018年4月20日現在

	月	火	水	木	金	土
午前	呼吸器内科・内科	脳神経内科・内科	循環器内科・内科	消化器内科・内科	循環器内科・内科	担当医
	中西 美智子	今村 重洋	松永 敏郎	松ヶ迫 貴	外村 洋一	
	循環器内科・内科	呼吸器内科・内科	整形外科	脳神経内科・内科	呼吸器内科・内科	
	松永 敏郎	福田 安嗣	有住 裕一	長谷川 智子	中西 美智子	
リハビリテーション科・内科	循環器内科・内科	呼吸器内科・内科	呼吸器内科・内科	呼吸器内科・内科		
	東野 孝治	外村 洋一	荒川 尚子	立石 秀彦	濱本 淳二	
内視鏡	松ヶ迫 貴		松ヶ迫 貴			
エコー	松ヶ迫 貴		松ヶ迫 貴			
午後	内科	呼吸器内科・内科	脳神経内科・内科	整形外科	消化器内科・内科	
	依光 里香	中西 美智子	寺本 仁郎	有住 裕一	松ヶ迫 貴	
	循環器内科	内科	内科	呼吸器内科・内科	呼吸器内科・内科	
	熊本大学	依光 里香	依光 里香	荒川 尚子	立石 秀彦	
	整形外科		内科	整形外科		
	森 修		依光 里香	森 修		

点線で切り取って折りたたむと診察券サイズです

- (禁煙外来) 火曜日・木曜日・金曜日の午後(予約制) ※水曜午前 有住医師 10時～
- (睡眠時無呼吸症候群外来) 金曜日の午後(予約制)
- 診察券に記載されている予約日をご確認の上、ご来院ください。
- 企業様の健診も行っております。●産業医お引き受けいたします。

## 理念

IDENTITY(個人)の尊重

～FOR YOU あなたのために～

## 基本方針

1. 私たちは、すべての職種において、基本理念の理解と実践に情熱を持って取り組み、患者さまの権利と意思を尊重し、真の利用者中心のチーム医療およびケアを提供します。
2. 私たちは、保健・医療・福祉が一体となった、質の高い医療および介護サービスを提供し、開かれた病院・施設として地域の皆さまが高齢になっても安心して地域で過ごしていただけるよう、信頼される病院・施設を目指します。
3. 私たちは、常に日々の研修、研鑽に励み、技術と知識の習得に努めるとともに、地域の医療機関・施設・事業所との連携を図り、地域の皆さまに密着した安全で質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します。
4. 私たちは、良質な医療サービスを提供するために健全なる経営活動を行い、安定した経営基盤を構築します。

## 患者さまの権利

1. 公平で適正な医療を受ける権利
2. 医療上の情報、説明を受ける権利
3. 十分な説明のもと自分自身の治療を決定する権利
4. プライバシーが保障される権利
5. 個人の尊厳が保障される権利



## 老人保健施設

### シルバーピア水前寺

水前寺とうや病院  
併設

☎ 096-384-3399



〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目2-22

E-mail:seiwakai@tohya.or.jp ホームページ http://www.tohya.or.jp

最寄のバス停	水前寺本町(水前寺とうや病院前)	徒歩 0分
	北水前寺(熊本県青年会館前)	徒歩 3分
	北水前寺(北水前寺五差路付近)	徒歩 3分
市電	国府電停または水前寺公園電停	徒歩 10分
JR	水前寺駅	徒歩 12分

## 特定施設 シルバーピアグランド通り(サービス付き高齢者向け住宅)

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺1丁目6-5  
☎ 096-386-0020

シルバーピア  
グランド通り  
施設内

在宅  
ステーション  
水前寺

居宅介護支援事業所 ☎ 096-384-3119

訪問看護事業所 ☎ 096-384-5580

訪問介護事業所 ☎ 096-384-2771

地域交流推進室 ☎ 096-284-1025

## 平成とうや病院

<b>診療科目</b>	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科	<b>休診日</b>	土曜午後・日曜・祝日
<b>受付時間</b>	午前 8:30～11:30 午後 13:00～17:00		
<b>診療時間</b>	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:30		

お問い合わせ・外来予約は ▶▶ ☎ 096-379-0108

〒862-0963 熊本市南区出仲間8丁目2-15